

2021. 10. 8 <計1枚>

京都大学記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所

2021年度連続公開講座「殷周革命の実態に迫る—甲骨・金文資料から」開催

日程：2021年10月16日（土）・12月18日（土）・

2022年1月22日（土）・2月19日（土）・3月5日（土）

会場：立命館大学衣笠キャンパス 創思館カンファレンスルーム

白川静記念東洋文字文化研究所は、2021年度連続公開講座「殷周革命の実態に迫る—甲骨・金文資料から」を開催いたします。

革命という語の元になった殷周革命という出来事は、中国史上最大級の社会変化ですが、いわゆる史書などの文献資料だけではその実態に迫ることはできませんでした。しかし、故・白川静の『金文通釈』・『詩経研究通論篇』、さらに新出の出土資料をも援用しながら金文の精読を重ねる中で、ようやくその実態が明らかになってきました。今回は、その一端について講演いたします。

殷代末期からの殷系氏族と周系氏族との関係、祭祀儀礼の様子、古代社会特有の権力構造の問題など、資料を読み解きながら複数の観点から殷周革命の実態について迫ります。

記

開催日程：第1回 2021年10月16日（土） 14:00～16:00
第2回 2021年12月18日（土） 14:00～16:00
第3回 2022年1月22日（土） 14:00～16:00
第4回 2022年2月19日（土） 14:00～16:00
第5回 2022年3月5日（土） 14:00～16:00

会場：立命館大学衣笠キャンパス 創思館カンファレンスルーム

講師：高島 敏夫（立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所・客員研究員）

参加費：無料 ※事前申込不要

持ち物：筆記用具（ノート・ペン）

※新型コロナウイルス感染防止対策を徹底の上、開催いたします。大学内および本講座の会場内でのマスクの着用、会場入口での手指のアルコール消毒、検温等にご協力をお願いいたします。
※今後の感染拡大状況により、本講座を延期もしくは中止することがございます。

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所事務局 担当：乾・横本

TEL.075-465-8306